

静岡大学理学部同窓会第6回通常総会の報告

静岡大学理学部同窓会第6回通常総会が、静岡大学理学部B棟202号室において、2006年8月19日(土)午後開催されました。総会に先立って、相原理学部長の挨拶があり、理学部の支援に対する同窓会への期待が述べられました。

総会では、会計報告、事業報告の他に、会則改訂も審議され、静岡大学理学部への支援体制、今後の理科教育のあり方をめぐって当初予定時間を大幅に超過する活発な意見交換が行われました。審議内容の詳細は、[議事録](#)をご覧ください。

総会の後、希望者への総合研究棟研究施設見学が行われました。参加者は進化を続けている大学の研究施設を見て、今後の理学部の発展への期待が高まったようでした。

15時半より、B棟2階の大会議室において懇親会が開催されました。来賓として参加してくださった石川全理学部長から心のこもった挨拶をいただきました。また、静岡交響楽団の団員による演奏会も会場の雰囲気盛り上げてくれました。

次回はさらに多数の参加を期待したいと思います。

参加者氏名(学科名 入学年度)(順不同)

青島 修(数学 S47)、赤星順一(化学 S43)、浅野安人(物理 S42)、塩尻信義(生物 S49)、清水幸洋(数学 S42)、三重野哲(物理 S42)、中川敏明(化学 S43)、加納佐俊(生物 S62)、望月 堯(化学 S40)、野口和弘(物理 S40)、原川恵次(生物 S52)、浦川太作(数学 S40)、土屋大次郎(数学 S43)、鈴木正美(生地 H14)、石本雅也(数学)、相原惇一(理学部長)、松田稔(数学)、瓜谷 真裕(化学)、石川勝利(前理学部長)、関 朋子(事務)

懇親会演奏者

齋藤充子(Harp)、増田訓子(Violin)、長房 泉(Clarinet)

総会議事録

1. 日時 2006年8月19日(土) 13時から15時
2. 会場 静岡大学理学部B棟202号室
3. 出席者 19名 / 委任状・欠席通知 300名 / 見做し委任 4881名 / 所在不明 2197名
4. 議長：浅野安人、議事録作成：野口和廣、

議題(概要)

1. 会計報告・事業報告

1.1 会計報告

- (1) 平成10年度会計報告 (会報No.16 参照)
- (2) 平成11年度会計報告 (会報No.17 参照)
- (3) 平成12年度会計報告 (会報No.18 参照)
- (4) 平成13年度会計報告 (会報No.18 参照)
- (5) 平成14年度会計報告 (会報No.19 参照)
- (6) 平成15年度会計報告 (会報No.20 参照)
- (7) 平成16年度会計報告 (会報No.21 参照)
- (8) 平成17年度会計報告

1.2 事業報告

- (1) 平成11年度事業報告 (静大創立50周年記念コンサート、第5回通常総会、会報No.16 発行、理学部講演会支援)
- (2) 平成12年度事業報告 (会員名簿発行、会報No.17 発行、理学部講演会支援)
- (3) 平成13年度事業報告 (記念コンサート、懇親会、静大ECサイト制作調査費、理学部講演会支援)
- (4) 平成14年度事業報告 (静大ECサイト制作、会報No.18 発行、理学部講演会支援)
- (5) 平成15年度事業報告 (サイエンス・コンサート、会員名簿発行、会報No.19 発行、理学部講演会支援)
- (6) 平成16年度事業報告 (卒業研究抄録誌No.1 発行、会報No.20 発行、理学部講演会支援)
- (7) 平成17年度事業報告 (卒業研究抄録誌No.2 発行、会報No.21 発行、理学部講演会支援)

以上の会計報告及び事業報告が承認された。

2. 会則改訂(抜粋)

- (1) 第3条、第13条、第14条 事務所 事務局
- (2) 第4条、第5条、第16条、 普通会员 一般会員
- (3) 第6条 下記2項を追加し、第3項を繰り下げる
 - 3 卒業研究抄録誌の発行他、会員の資質の向上に寄与する事項。
 - 4 自然科学(理科・数学)教育振興のための寄附行為を行うこと。
- (4) 第7条、第9条 会計監査 監事、各学科1名 理学部同窓会連絡会委員会
- (5) 第10条 集会 会議、集会を分けて 会議は、役員は、会長・副会長・支部長・幹事・顧問・理事・会計監査をもって組織する。役員会は、会長・副会長・支部長・理事・監事・顧問をもって組織する。右記を追記する。： 理事会は、会

長・副会長・理事をもって構成する。

- (6) 第14条 会費 会費・寄附、終身会費1万円 終身会費2万円以上、
右記1項を追記する。：2 本会の趣旨に賛同する会員は、寄附を事務局に納入
できる。また、納入する寄附は、用途・目的を指定することができる。
- (7) 第16条 普通会員は、毎年9月末までに、現住所及び職業等を事務局に報告しな
ければならない。一般会員は、現住所等変更あるときは、その旨を事務局に
報告すること。

以上の会則改訂案が承認された。

3. 改選役員の承認()・委嘱承認(＊)

会 長：浅野安人(物42)

副会長：清水幸洋(数42)、石渡達也(化42)、平松晴二(生40)、加藤和男(地40)、

* 理 事：赤池大樹(数40)、野口和廣(物40)、高塚芳弘(化40)、竹下昭二(物41)、
梅田勇夫(化41)、和田秀樹(地42)、土屋大二郎(数43)、赤星順一(化43)、
横澤幸仁(生46)、金子正純(生47)、青島 修(数48)、半田敏夫(数48)、
佐伯泰広(地50)、鈴木富喜(数50)、杉本寿久(化50)、原川恵次(生52)

* 監 事：佐藤洋一(数40)、松山初男(物40)

以上の役員改選が承認された。

なお、理事の赤池大樹氏(前会長)及び副会長の石渡達也氏より辞意が伝えられてい
るが、後任が決定するまでの間、現職に留まってもらうこととして承認された。

4. その他

(1) 事務局の充実のための人件費支出の承認

事務局を理学部内に設置することについて、理学部長と事務局長の承認を受けて
いるが、本格的に、事務局を活動させるためには、ボランティアOBの協力が必要。

事務局員の手当ての他、ボランティアの旅費交通費を予算化する。

(2) その他、全学同窓会の役職(副会長、理事、評議員)についての承認を受けた。

(3) 理科(数学を含む)教育の振興のためのNPO法人立ち上げ準備への協力について

静岡大学理学部の将来を背負っていく人材を育成するためには、中学・高校生の時
代から自然科学(理科)好きにしなければならない。そのための活動基盤として、静
岡大学理学部同窓会では名前からの制約で活動しにくい面がある。ボランティアを募
り、活動する場としてNPO法人を有志で立ち上げ、そのバックアップを静岡大学理
学部同窓会が行うということで、同窓会費の一部を理科教育振興のための寄附事業に
あてることの承認を受けた。

現在、有志の活動の中で、NPO法人の規約、活動方針等を立案中です。この事業に
ご協力いただける方を募ります。この活動の拠点は、静岡大学理学部の中に置くこと
を検討中です。

以上

懇親会の様子

